ACCESS
日本アクセス

2022 年 10 月 26 日

【長崎県五島市福江島特産品「ひじき」の復活・商品化・販売への取組み】が「第４回ジャパン・サステナブルシーフード・アワード」ファイナリストを受賞

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長：佐々木　淳一、以下「当社」）が参画している「長崎県五島市福江島特産品『ひじき』の復活・商品化・販売への取り組み」が「第４回ジャパン・サステナブルシーフード・アワード」（ジャパン・サステナブルシーフード・アワード実行委員会）のコラボレーション部門おいて、ファイナリスト３社に選出され表彰されました。

本アワードは、サステナブル・シーフード（持続可能な水産物）の普及や、日本の持続可能な水産業の推進に貢献したプロジェクトを表彰するもので、リーダーシップ部門、コラボレーション部門、U-30 部門よりファイナリスト各３社が選出され、各部門のファイナリストの中から１社のチャンピョンが選出されます。

【本アワードの結果内容はこちら　https://sustainableseafoodnow.com/2022/award/finalist/】

■「長崎県五島市福江島特産品『ひじき』の復活・商品化・販売への取り組み」について

本取り組みは地球温暖化の影響で海水温が上昇、五島列島を取り巻く海の環境が大きく変化し、磯焼けにより大切な海の森が絶滅、特産品の「ひじき」が収穫できなくなったことにより、「ひじき」を復活させようと福江島崎山地区活動組織から始められました。

今回、生産（福江島崎山地区活動組織)、一次加工（マルキン水産食品有限会社)、二次加工（北村物産株式会社)、販売（株式会社日本アクセス）に携わるそれぞれの組織・企業が協力し合うことで、地方創生・地域産業の活性化、引き続くコロナ禍で需要が減少し苦戦を強いられている生産者への支援、発掘されずに地方で埋もれてしまう可能性がある伝統の味を全国の市場へ供給するという大変意義のあるものとなりました。

今後も課題解決を支援しつつ、地方で発掘されずに埋もれている地域ならではの特色、伝統ある水産物を発掘し、サプライチェーン全体で連携しながら、持続可能な水産業となるべく支援、協力してまいります。

以上